

元選手ローション・プリンス氏の契約解除にいたるまで

2019年7月1日

選手契約締結

契約書内に下記内容を明記済み

(禁止事項)

第5条 選手は、次の各行為を行なってはならない。

③ 国際オリンピック委員会 (IOC) 及び

国際バスケットボール連盟 (FIBA) が定める禁止物質の使用

2019年8月3日

リーグの及びJBAの定める薬物(違法)検査実施 → 陰性判定

2019年8月13日

ドーピングテストの受検にて禁止薬物使用していない旨の誓約

2019年12月7日

アウェイ佐賀戦前に当人より退団申し入れ

2019年12月8日

外国籍選手のムッサ・ダマ選手が佐賀戦で捻挫

※ムッサ・ダマ選手の怪我の状況から1月末での退団で合意

2020年1月14日

新ヘッドコーチ、ラシード・ハザード氏と正式契約

※契約段階で当人の状況も報告し、同じロサンゼルス出身で、高校時代からのパフォーマンスを知っているため、ラシード・ハザードヘッドコーチ自身の目で見て解雇かどうかを判断したいとの旨を報告 → 同意

2020年1月18日

外国籍選手のレジナルド・ウォーレン選手が試合中に骨折

※長期離脱が確定したため双方合意の上、退団は保留

2020年1月30日

新たに実施された「B.LEAGUE暴力団等反社会的勢力排除宣言」の論理誓約書の説明・手交

2020年2月2日

チーム規律違反(HCの指示に従わない)があったため、

ラシード・ハザードHCから戒告

※再度チーム規律を違反した場合は即刻解雇する旨を本人へ通知

2020年2月15日

再度チーム規律違反(HCの指示に従わない)があった

ため、試合終了後に契約解除通知、及び契約解除通知書へ合意・サイン

2020年2月16日

オフィシャルサイトにて退団の報告

※ホーム岩手戦へ帯同なし

2020年5月25日

名古屋地裁で公判がおこなわれたと、報道機関から発覚

※6月2日判決